

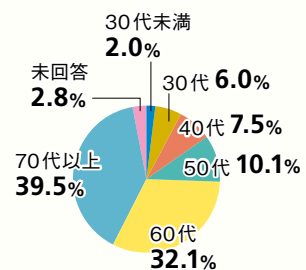
アンケート結果

当社では、2010年度中間期に「株主通信」を初めて発行し、株主の皆さまにアンケートを実施いたしました。ご協力ありがとうございました。

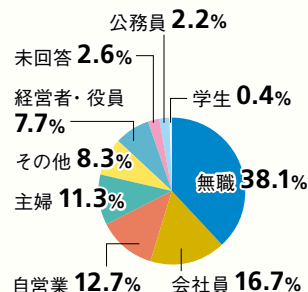
IR活動は株主の皆さまとのコミュニケーションを実現する活動と考えており、今後も「株主通信」を通じて定期的にアンケートを実施していきたいと考えております。今回は、前回行いましたアンケートの結果についてご報告させていただきます。

■ 株主数	7,508名
■ 回答数	515名
■ 回答率	6.7%

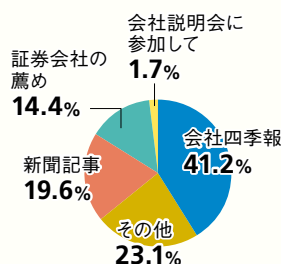
■ 年齢分布



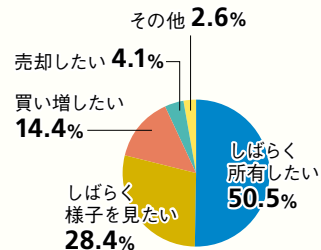
■ 職業分布



■ 株式購入のきっかけ



■ 株式の今後のお考え



株主の皆さまから寄せられたご意見・ご要望（一部抜粋）

- Q1.** 将来に向けての事業戦略や方針等、中期経営計画の開示は行わないのですか？（50代 男性）
- A1.** 企業として社会的責任と安定且つ継続的な成長を果たしていくためには、中期経営計画は重要な柱と考えております。本年度より皆さまにお示しできるよう計画しております。

- Q2.** 私の投資方針は長期保有であり、配当性向の安定向上を期待しております。したがって、今後も利益水準や財務体質の一層の向上を期待しております。（60代 女性）
- A2.** 当社は、DOE（株主資本配当率）2～3%を目指しております。今後も財務体質の強化に努め、持続的成長を目指します。

スピード・変革・チャレンジ

 **Kinugawa Rubber Industrial Co., Ltd.**

〒263-0005 千葉市稲毛区長沼町330番地 TEL: 043-259-3111 (代表) FAX: 043-259-3380

URL : <http://www.kinugawa-rubber.co.jp/>

株主通信



第72期

株主通信

2010年4月1日～2011年3月31日

 鬼怒川ゴム工業株式会社

株主のみなさまへ

昨年9月期に引き続き「株主通信」をお届けいたします。

このたびの東日本大震災により被災された皆様へ謹んでお見舞い申し上げます。一日も早く復旧されますよう、心よりお祈り申し上げます。

弊社におきましては建物・設備の一部で損壊がありましたが、幸いにも早期に復旧を果たせたことにより、売上ならびに収益への影響を最小限にとどめることができました。復旧にあたりご支援ご協力を賜りました皆様には厚く御礼申し上げます。

このような状況の中、2011年3月期の当社グループ連結業績は増収増益・過去最高益を更新いたしました。今後もグローバルに継続した成長を果たすために、グループ一丸となって諸施策に取り組んでいく所存です。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長執行役員

関山定男



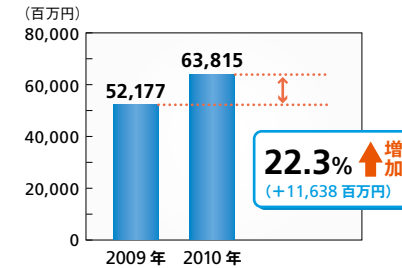
連結業績の概要

2010年度のが国経済は、前半は政府の経済対策により内需の回復が見られましたが、後半は諸施策の打ち切りにより減速感が強まりました。3月に発生した東日本大震災とその後の原発事故は、日本経済に甚大な影響を与えました。

当社グループの主要取引先の自動車生産は、国内は前年比で微増でしたが、海外は好調な中国で約3割の増加となったのははじめ、北米・欧州も約3割の増加となり、グローバルでは約2割の増加となりました。

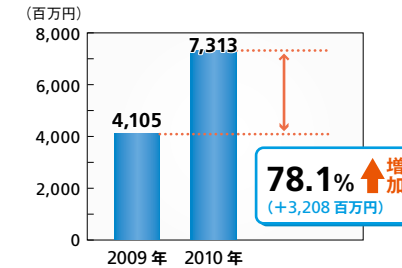
● 連結損益計算書

売上高



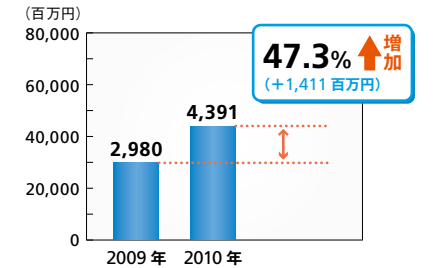
Point! 日本、北米、東アジア共に大幅増。エコカー補助金による販売増、また得意先のグローバル生産台数が伸びたことにより、売上が増加しました。

営業利益



Point! グループをあげた合理化活動を継続した結果、過去最高益を更新しました。

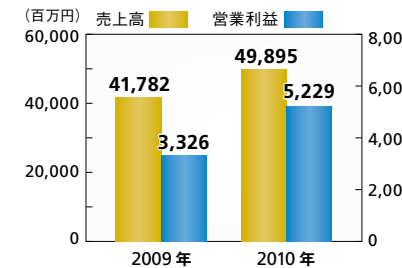
当期純利益



Point! 震災による特別損失を計上しましたが、過去最高益を更新しました。

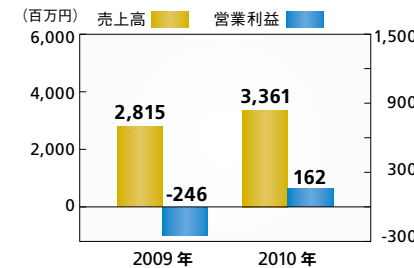
所在地別状況

日本



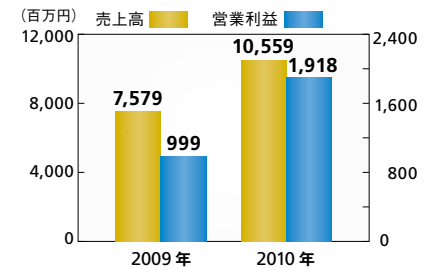
Point! 主要得意先の生産増に加えて、材料費・労務費等の総コスト削減活動などの効果により、営業利益は前年比57%増加しました。

北米



Point! 2009年8月以降黒字化を達成し、継続して合理化活動に取り組み、前年の赤字から当期は4.8%の営業利益率となりました。

東アジア



Point! 中国の自動車生産の増加、タイでは「マーチ」の部品受注により大幅増収となり、営業利益は前年比92%増加しました。

節電への取り組み

当社は、かねてより環境への取り組みとして「きれいな環境 残そう子供たちに」をスローガンに環境保全活動を展開しております。具体的には地球温暖化の原因となるCO₂の総排出量の削減、廃棄物の低減に取り組み、着実に成果を上げております。

加えて東日本大震災の影響による今夏の節電対応のため、グループをあげて次の活動を展開しております。

1. 「節電委員会」設置

- 社内に「節電委員会」を設置し、節電目標15%達成に向けた取り組みを推進しております。また、今後の産業界ならびに自動車工業会の動向に併せ、夏期休日の変更等を含め、弾力的な稼働体制が図れるよう関係方面と連携を密に対応してまいります。

2. 省エネ活動の更なる推進

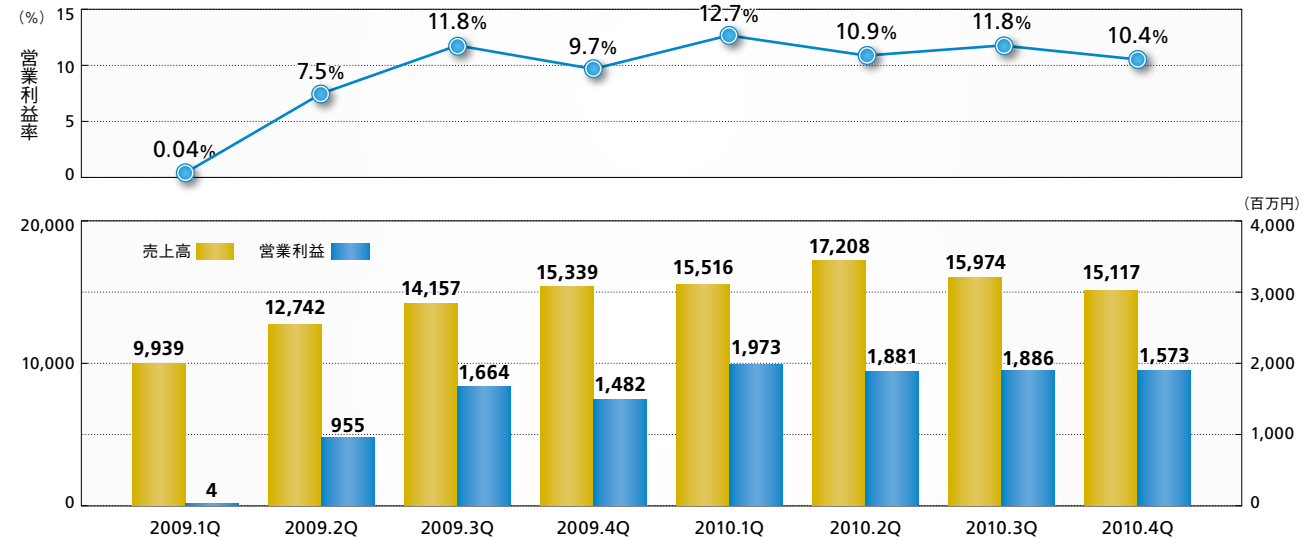
- 従来より実施してまいりました省エネ活動に加え、「社内省エネコンテスト」の実施や「クールビズ実施の期間拡大」に取り組んでおります。



連結四半期業績の推移

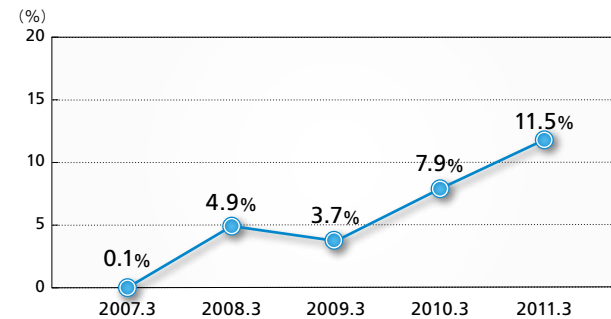
当第3四半期の売上高は159億7千4百万円（前年同期比12.8%増）となり、第4四半期は同151億1千7百万円（前年同期比1.4%減）と震災影響により減収となりました。一方、営業利益率は「モノ造

り力改善・強化」による変動費の改善や総固定費の削減効果などにより、第3四半期は11.8%、第4四半期も10.4%を確保することができました。

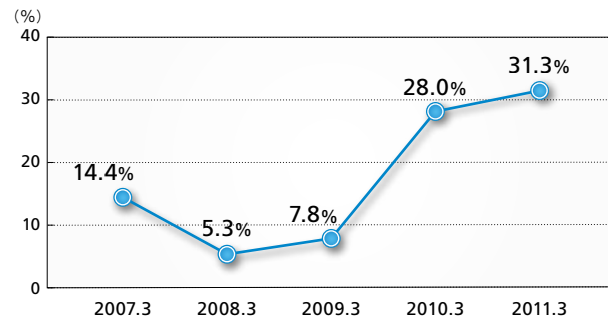


主要経営指標の推移 (連結)

● 営業利益率

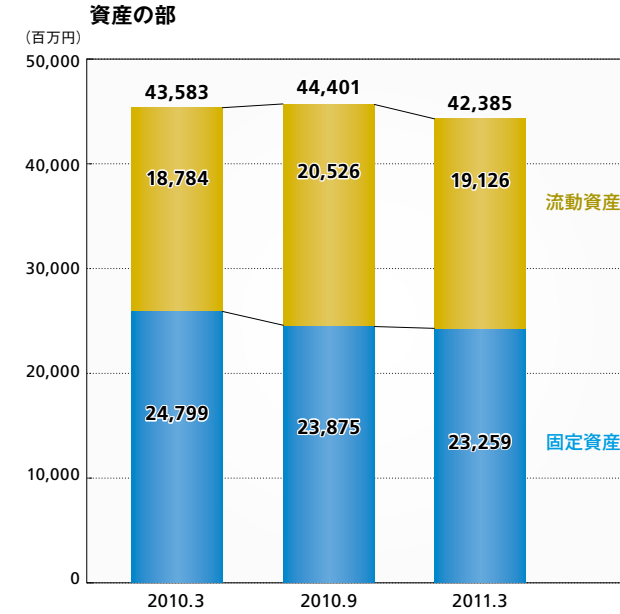


● ROE (株主資本利益率) 期中平均自己資本比率で算出

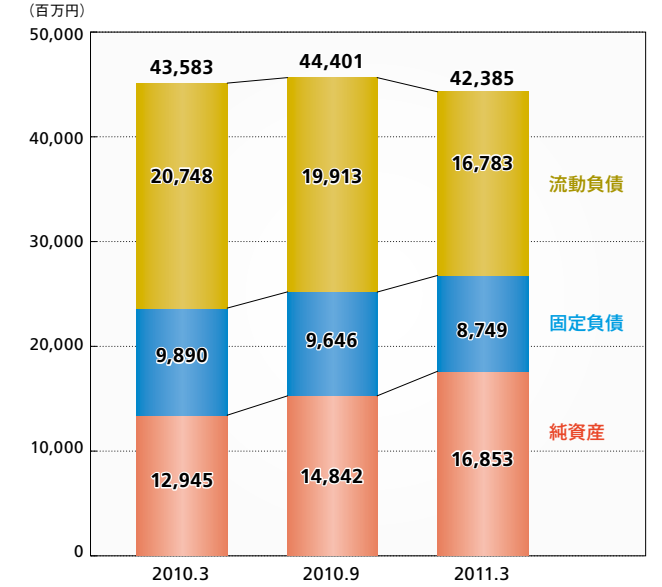


連結財務諸表

● 連結貸借対照表

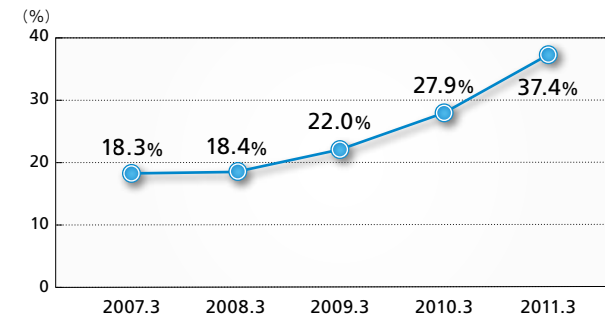


負債・純資産の部

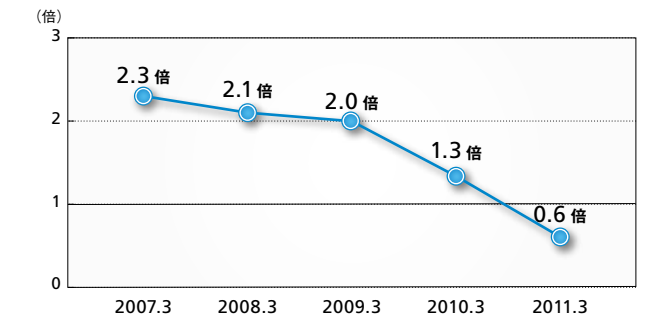


主要経営指標の推移

● 自己資本比率



● DER (有利子負債自己資本比率)



トピックス

■ キヌガワメキシコ開所式

2011年2月、キヌガワメキシコ開所式を執り行いました。当日は、得意先・取引先はもとより、小野日本大使、地元政府関係など来賓の方々をお招きして、本年1月から開始している製品量産化対応の状況、今後のメキシコ事業に関する方針などを説明いたしました。



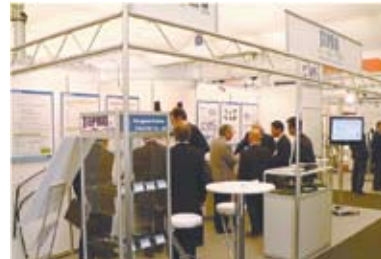
■ TEPRO25周年記念式典

2010年10月、北米TEPRO社設立25周年記念式典を開催いたしました。記念式典には多くの来賓の方々へ出席いただくと共に、式典後には工場を見学いただき、社員全員参加による改善事例を紹介し、多くの方々へ変革したTEPRO社をご覧いただくことが出来ました。



■ ドイツ国際展示会への出展

2010年10月に開催されたドイツVW（フォルクスワーゲン）国際展示会へ出展しました。欧州での展示会には初参加となりましたが、カーメーカーとの面談等を積極的に行い、グローバルでの弊社グループの活動を紹介いたしました。



■ 投資家向け会社説明会開催

2010年11月～12月の間で投資家向け会社説明会を開催いたしました。個人投資家向け説明会では、126名の皆様が熱心に弊社の説明に耳を傾けられ、励ましのお言葉などを頂戴いたしました。説明会は今後も定期的に開催してまいりたいと考えております。



■ 鬼怒川橡塑（蕪湖）有限公司設立

2010年12月、中国新拠点として、鬼怒川橡塑（蕪湖）有限公司を設立いたしました。中国民族系カーメーカーほか、中国華東地区への拡販拠点として、グループ内ベストプラクティス活動によるグローバルモデル工場として位置づけ、今後整備を図ってまいります。



会社概要

2011年3月31日現在

名称	鬼怒川ゴム工業株式会社 Kinugawa Rubber Industrial Co., Ltd.
証券コード	5196
本社所在地	千葉県千葉市稲毛区長沼町330番地 TEL: 043-259-3111
設立年月日	1939年10月1日
資本金	5,654百万円
主要な事業内容	自動車用ゴム及び合成樹脂製品の製造・販売
従業員数(連結)	4,018名(546名の契約社員を含んでおります。)
営業所	大阪営業所 大阪府吹田市南金田2-3-26ファースト21 803号 TEL: 06-6155-4599 (2010年11月1日に名古屋から移転いたしました。)

役員体制

役職名	氏名
代表取締役社長執行役員	せきやま さだお 関山 定男
取締役常務執行役員	よだ のりお 依田 憲雄
取締役常務執行役員	こぐすり じろう 小葉 次郎
監査役	すえまつ けん 末松 謙
監査役(非常勤)	おおき あきら 大木 宣
監査役(非常勤)	いまい のぶゆき 今井 信行
監査役(非常勤)	よしの ひろあき 吉野 博昭

海外拠点



国内拠点

生産委託会社

キヌガワ郡山
キヌガワ防振部品
キヌガワ大分
キヌガワプレーキ部品

業務提携

東洋ゴム工業
ハッチンソン (フランス)

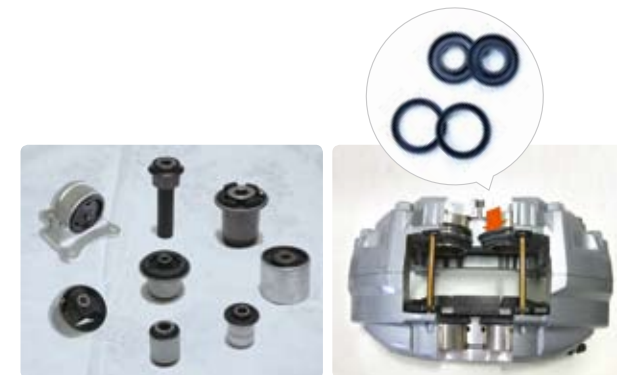
国内関係会社

佐藤ゴム化学工業 (千葉県成田市)
ナリタ合成 (千葉県成田市)
帝都ゴム (埼玉県入間市)
ケイジー物流 (千葉県千葉市)
キヌテック (千葉県千葉市)
エスイーシー化成 (山口県周南市)
八洲ゴム工業 (埼玉県越谷市)
根本精機 (千葉県千葉市)



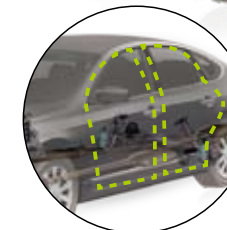
製品のご紹介

自動車部品

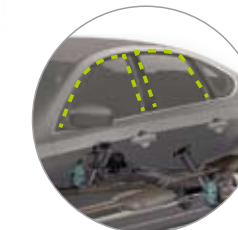


エンジンマウント ブッシュ

ブレーキカップ



・ウェルトボディサイド
・ドアウェザーstripping



・グラスラン



エアダクト



ストラットマウント



ペダル



ホース

非自動車

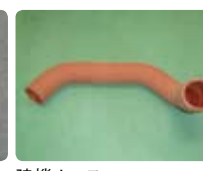
〔建設機械〕



建機キャブマウント



建機トルクロッド



建機ホース

〔建築資材〕



リサイクル弾性床材
「ライル」



駐車場用車止め
「止輪くん」

株式の状況

2011年3月31日現在

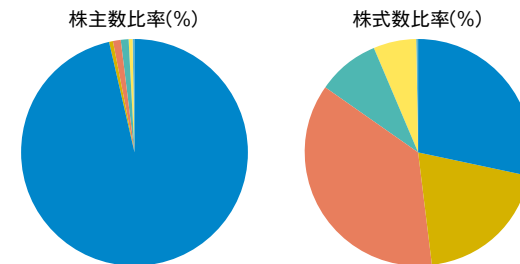
発行可能株式総数 160,000,000株
 発行済株式総数 67,299,522株
 株主数 7,368名

大株主

No	株主名	所有株数	比率
1	日産自動車株式会社	13,627,024	20.30
2	東洋ゴム工業株式会社	8,000,000	11.92
3	GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	2,229,000	3.32
4	日本生命保険相互会社	1,793,400	2.67
5	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,470,000	2.19
6	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,385,000	2.06
7	株式会社みずほコーポレート銀行	1,336,964	1.99
8	株式会社損害保険ジャパン	867,000	1.29
9	株式会社りそな銀行	815,000	1.21
10	株式会社常陽銀行	737,000	1.10

所有者別分布状況・所有株数別分布状況

所有者区分	株主数比率(%)	株式数比率(%)
個人・その他	96.54	28.38
金融機関	0.50	19.95
その他国内法人	1.26	36.46
外国人	0.94	8.95
証券会社	0.75	6.00
自己名義株式	0.01	0.26



	2006.3	2007.3	2008.3	2009.3	2010.3	2011.3
当期純利益(百万円)	316	-1,397	490	729	2,980	4,391
1株当り当期純利益(円)	4.71	-20.80	7.30	10.86	44.40	65.42
1株当り配当金(円)	3	0	3	3	4	5

株式のご案内(株主メモ)

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
配当金交付 株主確定日	3月31日 ※なお、中間配当を実施するときの株主確定日は9月30日
単元株式数	1,000株
定時株主総会	6月下旬
定時株主総会における 権利行使株主確定日	3月31日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲1-2-1 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店		<ul style="list-style-type: none"> みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取り以外の株式売買はできません。電子化前に名義書換を失念してお手元他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。
公告方法	電子公告の方法により行う http://www.kinugawa-rubber.co.jp	